

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公表番号】特表2019-527728(P2019-527728A)

【公表日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報2019-040

【出願番号】特願2019-522611(P2019-522611)

【国際特許分類】

C 07 D 241/20	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
A 61 P 35/02	(2006.01)
A 61 P 43/00	(2006.01)
C 07 D 401/04	(2006.01)
A 61 K 31/497	(2006.01)
C 07 D 401/14	(2006.01)
C 07 D 403/04	(2006.01)
C 07 D 451/04	(2006.01)
A 61 K 31/55	(2006.01)
A 61 K 31/551	(2006.01)
C 07 D 403/12	(2006.01)
A 61 K 31/4965	(2006.01)
C 07 D 405/14	(2006.01)
C 07 D 491/107	(2006.01)
C 07 D 471/04	(2006.01)
C 07 D 487/04	(2006.01)
C 07 D 519/00	(2006.01)
A 61 K 31/538	(2006.01)
A 61 K 31/5377	(2006.01)
C 07 D 495/10	(2006.01)
C 07 D 451/14	(2006.01)

【F I】

C 07 D 241/20	C S P
A 61 P 35/00	
A 61 P 35/02	
A 61 P 43/00	1 1 1
C 07 D 401/04	
A 61 K 31/497	
C 07 D 401/14	
C 07 D 403/04	
C 07 D 451/04	
A 61 K 31/55	
A 61 K 31/551	
C 07 D 403/12	
A 61 K 31/4965	
C 07 D 405/14	
C 07 D 491/107	
C 07 D 471/04	1 0 4 Z
C 07 D 487/04	1 5 1
C 07 D 519/00	3 0 1

A 6 1 K 31/538  
A 6 1 K 31/5377  
C 0 7 D 495/10  
C 0 7 D 451/14

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月7日(2021.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

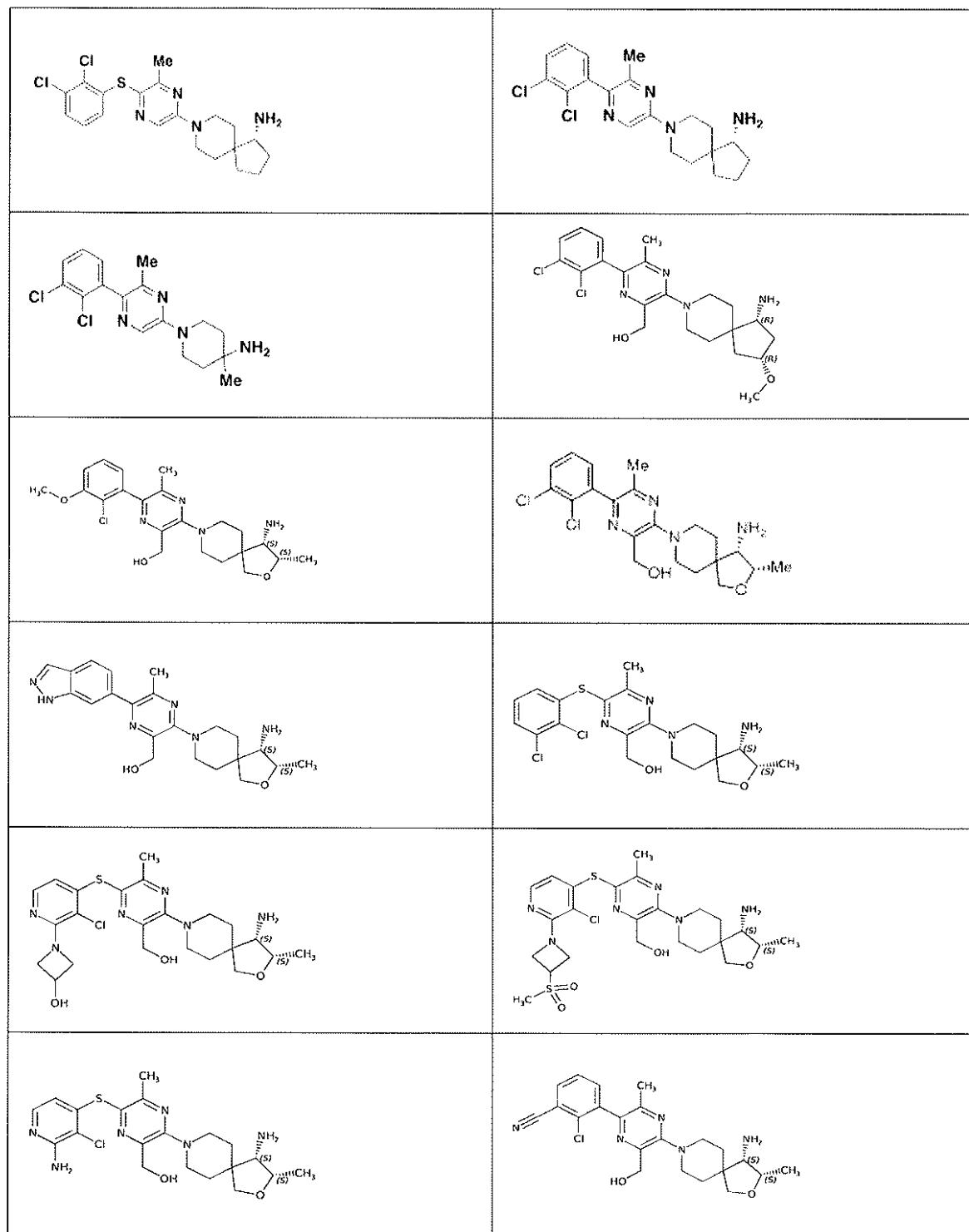
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

## 【化1】

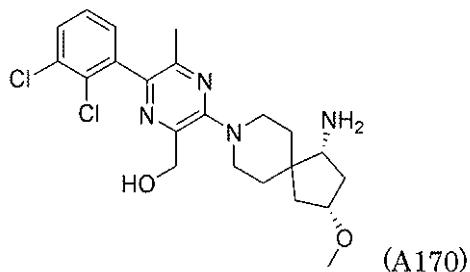


からなる群から選択される化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

## 【請求項2】

化合物が：

【化2】

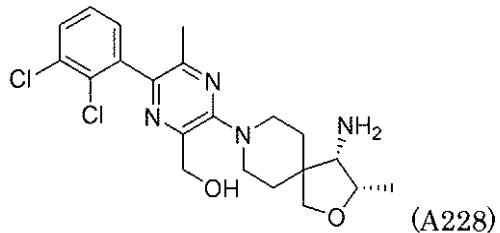


である、請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項3】

化合物が：

【化3】

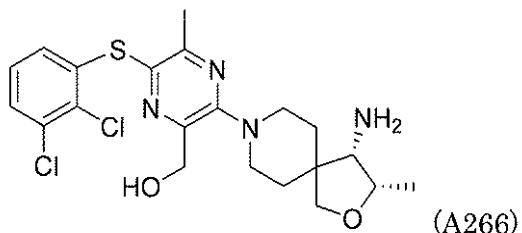


である、請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項4】

化合物が：

【化4】

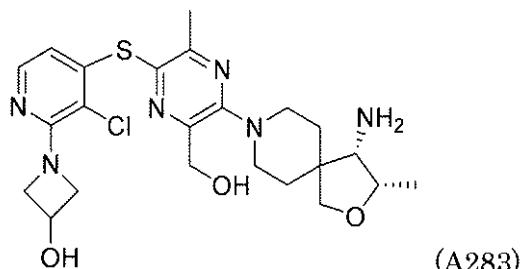


である、請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項5】

化合物が：

【化5】

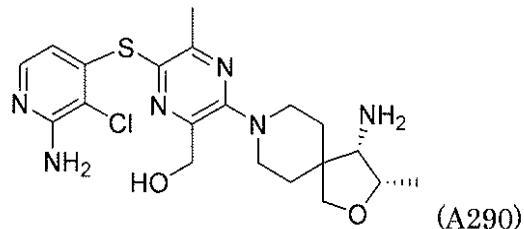


である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 6】

化合物が：

【化 6】



である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体、および薬学的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 8】

それを必要とする対象における S H P 2 モジュレーションに関連する疾患を処置する方法で使用するための請求項 7 に記載の医薬組成物であって、前記方法は、有効量の医薬組成物を対象に投与することを含む、上記医薬組成物。

【請求項 9】

疾患は、ヌーナン症候群、レオパード症候群、若年性骨髓单球性白血病、神経芽細胞腫、メラノーマ、急性骨髓球性白血病、ならびに乳房、肺および結腸のがんから選択される、請求項 8 に記載の医薬組成物。